

2024年度 国風第一幼稚園 教育課程

教育目標

- ① 自分のことは自分でできること
- ② 「おはよう」の挨拶ができること
- ③ 「ありがとう」と、すぐにお礼を言えること
- ④ 人の目を見て、しっかりとお話を聞けること
- ⑤ 自分の思ったことを、言葉で伝えられること

保育者のこころえ

- ◇ ありのままの子どもを受け入れ、一人一人の子どもたちの育ちを理解する姿勢を失わない。
- ◇ 子どもが、身近な環境と主体的に関わり、心動かされる体験を重ねる中で試行錯誤したり、色々考えたり出来るよう、環境構成や援助を工夫する。また、この環境が子どものどんな力を育てるための物なのか見通しを持つ。
- ◇ 1. 計画(PLAN)、2. 実践(DO)、3. 評価・振り返り(CHECK)、4. 改善(ACT)のPDCAサイクルで保育内容や指導方法を常に見直し、保育実践力の向上を心がける。
- ◇ 「非認知的能力」=目標に向かって頑張る力、他の人とうまく関わる力、感情をコントロールする力など、測れない力が園生活の子ども主体の遊びの中で身に付いていくことを理解し、十分な遊びの時間や環境を整える。
- ◇ 保護者の方との信頼関係を築き、協力し合って子どもの成長を見守り、援助し、その成長を喜び合う。

I. 幼児期に育てていきたい「資質・能力」の3つの柱

(生涯にわたる生きる力の基礎を培うことを目指す)

- (1)知識及び技能の基礎(感じたり、気付いたり、分かたり出来るようにする)
- (2)思考力・判断力・表現力等の基礎(気付いたことや、出来るようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする)
- (3)学びに向かう力・人間性等(心情、意欲、態度が育つ中で、より良い生活を営もうとする)

※この3つの柱が、保育内容の5つの領域の活動を通して育っていきます。

II. 5つの領域

(3つの柱を幼児の生活する姿から捉え、幼児の発達の側面からまとめて示したもの)

■ 健康

(健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う)

ねらい

- (1)明るく伸び伸びと行動し、充実感をあじわう。
- (2)自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。
- (3)健康、安全な生活に必要な習慣や態度を身に付け、見通しを持って行動する。

■ 人間関係

(他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人と関わる力を養う)

ねらい

- (1)幼稚園生活を楽しみ、自分の力で行動することの充実感を味わう。
- (2)身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり、協力したりして一緒に活動する
楽しさを味わい、愛情や信頼感をもつ。
- (3)社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。

■ 環境

(周囲の様々な環境に好奇心や探求心をもって関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力)

ねらい

- (1)身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ
- (2)身近な環境に自分から関わり、発見を楽しんだり、考えたりし、それを生活に取り入れようとする。
- (3)身近な事象をみたり、考えたり、扱ったりする中で、物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。

■ 言葉

(経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を

聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う)

ねらい

- (1)自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。

- (2) 人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。
- (3) 日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、絵本や物語などに親しみ、言葉に対する感覚を豊かにし、先生や友達と心を通わせる。

■ 表現

(感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする)

ねらい

- (1) 色々な物の美しさなどに対する豊かな感性をもつ。
- (2) 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。
- (3) 生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。

※ 各領域に示すねらいは、幼稚園における生活の全体を通じ、幼児が様々な体験を積み重ねる中で相互に関連をもちながら次第に達成に向かうものである。

III. 幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10項目)

1. 健康な心と体(領域「健康」)

幼稚園生活の中で、充実感をもって自分のやりたいことに向かって心と体を十分に働かせ、見通しをもって行動し、自ら健康で安全な生活をつくり出すようになる。

2. 自立心(領域「人間関係」)

身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で、しなければならないことを自覚し、自分の力で行うために考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げることで達成感を味わい、自信を持って行動するようになる。

3. 協同性(領域「人間関係」)

友だちと関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

4. 道徳性・規範意識の芽生え(領域「人間関係」)

友だちと様々な体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友だちの気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、決まりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友だちと折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる。

5. 社会生活との関わり(領域「人間関係」「環境」)

家族を大切にしようとする気持ちをもつとともに、地域の身近な人と触れ合う中で、人との様々な関わり方に気づき、相手の気持ちを考えて関わり、自分が役に立つ喜びを感じ、地域に親しみをもつようになる。また、幼稚園内外の様々な環境に関わる中で、遊びや生活に必要な情報を取り入れ、情報に基づき判断したり、情報を伝え合ったり、活用したりするなど、情報を役立てながら活動するようになるとともに、公共の施設を大切に利用するなどして、社会のつながりなどを意識するようになる。

6. 思考力の芽生え(領域「環境」)

身近な事象に積極的に関わる中で、物の性質や仕組みなどを感じ取ったり、気付いたりし、考えたり、予測したり、工夫したりするなど、多様な関わりを楽しむようになる。また、友だちの様々な考えに触れる中で、自分と異なる考えがあることに気づき、自ら判断したり、考え直したりするなど、新しい考えを生み出す喜びを味わいながら、自分の考えをよりよいものにするようになる。

7. 自然との関わり・生命尊重(領域「環境」)

自然に触れて感動する体験を通して、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探求心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念をもつようになる。また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気づき、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切にすることを覚えるようになる。

8. 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚(領域「環境」)

遊びや生活の中で、数量や図形、標識や文字などに親しむ体験を重ねたり、標識や文字の役割に気付いたりし、自らの必要感に基づきこれらを活用し、興味や関心、感覚をもつようになる。

9. 言葉による伝え合い(領域「言葉」)

先生や友だちと心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

10. 豊かな感性と表現(領域「表現」)

心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な素材の特徴や表現の仕方などに気づき、感じたことや考えたことを自分で表現したり、友だち同士で表現する過程を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

※これらの項目は、幼児教育の方向性を示したもので、到達目標ではありません。

4歳児の年の計画(2024年度)

年間目標	◎保育者や友だちとの関わりを深め、色々な活動に取り組み、園生活を楽しむ。											
学期	1学期					2学期				3学期		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友だちに親しみを持って遊ぶ。 ・新しい環境に慣れて、安心して過ごす。 ・身近な自然や生き物に興味・関心を持つ。 ・音やリズム、字や物語に興味を持つ。 ・自分の好きな絵本を探し、興味を持つ。 					<ul style="list-style-type: none"> ・親しい友だちに自分の思いを伝えようとする。 ・思いきり体を動かす心地よさやみんなと一緒に伸び伸びと表現する喜びを味わう。 ・目標に向かって、協力して活動に取り組む楽しさを知る。 ・秋の身近な自然に興味を持つ。 				<ul style="list-style-type: none"> ・クラスの仲間意識を深め、意欲的に園生活を楽しむ。 ・色々な活動に進んで取り組み、満足感や充実感を味わう。 ・年長組になることへの期待を持ち、自信を持って行動する。 		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいクラスの先生、友だちに親しみを持ち、新しい環境での生活の仕方を知る。 ・気の合う友だちと好きな遊びを見つけ、楽しむ。 ・水や砂、土、粘土などに触れて遊び、感触を楽しむ。 ・園庭の虫を探したり、図鑑と比べてみたりして楽しむ。 ・季節によって変化する自然の特徴に気づき、折り紙で楽しく製作する。 ・絵本や物語などを見たり、聞いたりする中で想像力を身につけ、文字などを覚えることを楽しむ。 ・工作等を楽しみながら、はさみの安全な使い方を知る。 					<ul style="list-style-type: none"> ・互いに自分の思いを伝えあい、関わり合う中で譲ったり、我慢する気持ちを持ったり、親しみながら、友だちと遊ぶ。 ・自分の力でやり遂げることで満足感や達成感が、生まれることを知る。 ・みんなと一緒に歌ったり、踊ったりする楽しさを知り、表現することを楽しむ。 ・楽しかったことを絵で表現してみる。 ・全身を使い、体を動かす遊びを楽しむ。 ・友だちと競い合ったり、応援したりする気持ちを持つ。 ・友だちと協力して目標に向けて頑張ろうとし、話し合ったり、工夫したりする。 ・木の葉の色が変化しているのを見たりして、自然の移り変わりをを感じる。 				<ul style="list-style-type: none"> ・友だちと話し合ったり、考えを伝え合って、一緒に遊びや活動を進めていく。 ・たくさんの楽器に触れ、音を出し、リズム遊びをしたり、みんなと一緒に演奏したりする楽しさを知る。 ・冬の自然や春の訪れを感じ、遊びの中から季節の移り変わりを感じる。 ・遊びの中で、文字や数に関心を持つ。 ・お話を見たり、聞いたりして、イメージを広げる。 ・はさみやのりを使って、楽しみながら製作する。 ・新しい活動に進んで取り組み、満足感や充実感から自分に自信を持つ。 		
環境構成・援助	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい保育室が楽しい場所となるよう、おもちゃや絵本を用意し、飾りつけをする。 ・一人一人の子どもを温かく受け止め、安心して自分らしさを発揮できるように信頼関係を築く。 ・幼稚園内で見つけた植物や生き物について、いつでも調べられるよう一人一冊図鑑を用意し、道具棚の中へ入れておく。 ・給食の時間には、音楽を流し楽しい雰囲気の中食べられるようにする。 					<ul style="list-style-type: none"> ・友だちとの関わりが持てる場を作り、会話を楽しんだり、一緒に活動したりする喜びを味わえるようにする。 ・戸外遊びの時間を増やし、活発に体を動かせるようにする。 ・行事に向けて頑張る練習に参加できるように声かけをし、達成感を味わえるようにする。 ・結果ではなく、最後まであきらめずに取り組もうとする気持ちを大切にする。 ・公園での木の実拾いを楽しみながら、自然の変化、不思議さを感じられるようにする。 				<ul style="list-style-type: none"> ・保育室内の気温や湿度に留意し、換気や室内温度の調節をする。 ・一年間の振り返りがしやすいように子どもたちの作品等をまとめておく。 ・行事を通して生まれてきた仲間意識や協力することの楽しさが高められるような保育内容になるよう工夫する。 ・もうすぐ一番大きいクラスになることを実感出来るよう、保育者が声をかけたり、関わったりする。また、今のクラスで楽しく過ごす中で、年長クラスへの進級に対する期待感や自信が膨らむようにする。 		

2024年度年中	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
製作帳	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○&手型	
つくろうあそぼう	ぱくぱくカード	はながさいたよ	ぱたぱたことり	ひよこひよこたこ		くるくるロケット	ぼんぼんフライパン		あたまかざり	びよんびよんかえる	ゆらゆらおひなさま		
せんのワーク	①ふうせん ②かみひこうき	③あそびにいこう ④ぶらんこ ⑤らっこ	⑥おおだまころがし ⑦すべりだい ⑧なわとび	⑨レストラン ⑩ドーナツ	⑪～⑫まではクレヨン ⑬～⑭はえんぴつ(予定) <small>子ども達の持ち方・筆圧により変更しります</small>	⑮さかな ⑯どんぼ	⑰おばけ ⑱どうろをわたろう	⑲でんぐりがえり ⑳かえる	㉑えがおがいっぱい ㉒たまご	㉓パーティー ㉔ヘンゼルとグレーテル	プリント	★正しいえんぴつの持ち方・姿勢を指導します ★自分の名前を書く練習をします	
	指定画・絵画遊び	自由画 お母さんの顔		お父さんの顔	1学期の思い出 絵の具		夏休みの思い出	運動会の思い出	秋の果物	2学期の思い出	自画像	ふれあい動物園	3学期の思い出 自由画
行事の製作	母の日プレゼント	父の日プレゼント	七夕飾り			敬老の日ハガキ製作				豆袋・鬼のお面	年長へのプレゼント	体操の先生の顔	
鍵盤ハーモニカ	・ドレミファあそび ・階名を覚える ・カスタンネット(年少の復習)	・鍵盤の約束・用意・片付け ・鍵盤に親しむ ・タンギング ・ちゅーりっぷ(ドレミだけ弾く) ・タンプリン	・ファ・ソ ・メリーさんのひつじ ・ひげじいさん ・なんでしょう ・すず	・ラ・シ ・かえるのうた ・きらきらぼし ・弾けない部分は音階を歌います！ ・少しずつ弾けるようになります！		・1学期の復習 ・ド～ド(とんねるぐり) ・ド～ド(指またぎ) ・ぶんぶんぶん ・シンバル	・ちゅーりっぷ ・マーチ ・トライアングル	・むすんでひらいて ・小太鼓 ・大太鼓	簡単な合奏	音楽発表会練習 ・音楽発表会 ・合唱 ・合奏		★今までに覚えた曲の階名をおさらいをする ★3学期に一人ひとりどれくらい弾けるかテストします！	
	行事など	・入園式 ・対面式	・こどもの日お遊戯会・写真撮影 ・交通安全教室 ・クラス懇談会&給食参観 ・内科検診 ・園外保育	・歯科検診	・笹飾りつけ ・七夕お遊戯会 ・個人面談		・見守り参観 ①②③グループ	・運動会 ・お散歩遠足 ・国風こどもまつり	・お遊戯会リハーサル ・お遊戯会写真撮影 ・お遊戯会 ・もちつき ・クリスマス会	・人形劇鑑賞 ・体育参観(たんぼぼ・きく) ・豆まき	・移動動物園 ・体育参観(さくら) ・音楽発表会 ・ひなまつり写真撮影	・お別れ遠足 ・卒園式	
	こいのぼり遊戯練習		七夕お遊戯会練習	プール		運動会練習	→	お遊戯会練習	→	音楽発表会練習	→	・お別れ会練習	
なわとび	結び方・ほどき方 回す→両足ジャンプ						回してとぶ(前)		→	回してとぶ(うしろ)		→	両方(まえとび・うしろとび)
てつぼう	ぶらさがる	→	足ぬき回り	→		つばめ	→	前まわり	→		→	つばめ・前回り・足ぬき回りテスト	
月刊誌(キンダーブック)	○											→	
月刊誌(わくわくできたよブック)	めいろ①・えさがし①	めいろ②・まちがいさがし①	めいろ③・えさがし②	めいろ④・まちがいさがし②	めいろ⑤・えさがし③	めいろ⑥・まちがいさがし③	めいろ⑦・えさがし④	めいろ⑧・まちがいさがし④	めいろ⑨・えさがし⑤	めいろ⑩・まちがいさがし⑤	めいろ⑪・えさがし⑥	めいろ⑫・まちがいさがし⑥	



がんばれ年中さん!

製作



製作帳・つくろうあそぼう・行事の製作など楽しく製作に取り組んでいきます。作る楽しさや達成感・満足感を味わう経験を重ね、自信を持てるよう失敗を恐れないチャレンジ精神を育てています。【出来栄よりも過程を大切に】をテーマとしてやっていきたいと思えます。製作を通してしっかり話を聞くことも指導して、毎日の製作や壁面製作では季節を感じられるように働きかけています。はさみやのりの正しい使い方、折り紙を丁寧に折ることで指先に力を入れ、少しずつ細かい作業ができるよう指導していき、楽しく製作に取り組めるようにしていきます。

体操



年少から引き続き、体操の先生は津本先生の指導で毎週木曜日に体操を行います。マット・鉄棒・跳び箱・平均台・縄跳び・ボールなど色々な運動を教えて頂き、身体を動かす楽しさを知り、ゲームや遊びを通してルールを守ることを覚えます。運動が苦手な子もいますが、上手下手ではなく自分から楽しんで取り組めるように働きかけていきます。

言葉



- ① 挨拶・お礼・返事が自ら言える
- ② 自分の思ったことを言葉にする
- ③ 相手の話をしっかり聞く

この3つの目標を根気よく指導していきます。言葉で自分の思いを伝え、相手の思いを知ることが出来るように、また、自分が間違ったときに謝ることが出来るようにしていきたいと思えます。

食事



食の大切さに気付き、正しいマナーを身につけます。箸の使い方・こぼした物は拾うなど、気を付けて指導しています。箸の使い方はお家でもご指導よろしくお願ひします。また、幼稚園では年中から給食後に歯みがきを始めます。幼稚園から歯ブラシを配布しますので、給食後の歯みがきはそれから始めます。配布されましたら名前を記入し、幼稚園に毎日持ってきて頂きます。歯みがき粉は使いません。ご家庭でも食後の歯みがきのご指導をお願いします。

文字



文字に興味・関心が持てるように指導しています。年中では【せんのワーク】を使い、最終的に自分の名前が読み書きできるよう練習します。正しい姿勢・正しい鉛筆の持ち方を身につけていきます。三角鉛筆を使って練習します。ご家庭でもご指導して頂けますようお願いいたします。

鍵盤ハーモニカ



音楽に親しむことを目標に無理なく楽しく練習します。

1学期は鍵盤ハーモニカの約束・準備・片付けを覚え、ドレミファソの音階やタンギング、簡単な童謡を弾けるように練習します。

2学期はド〜ドを弾くための指使いを教えます。

また、3学期の発表会に向けてトライアングルやタンブリンなど他の楽器の演奏の仕方も少しずつ楽しく覚えていきます。

自分のことは自分の力で



- ① 排泄→大便後、おしりを拭けない子はご家庭でも練習して下さい。

男の子はズボンを下までさげず排泄できるようにしていきます。

- ② くつ→立って履く・脱ぐができるようになります。
- ③ 着替え→衣服の裏表を直したり、きれいにたためるようにしましょう。ブラウスやシャツの裾はしまえるようにしましょう。6月からプールが始まりますので、ご家庭でもご指導をよろしくお願いします。